

繰越（翌債）を必要とする理由書

機関番号：11111

研究機関名：〇〇大学

研究代表者名 □□ □□

課題番号：21111111

繰越（翌債）承認要求額： 1,300,000 円（内訳：直接経費 1,000,000 円 ・間接経費 300,000 円）

研究種目：△△△

研究課題名：.....

当初計画及び変更		当初の研究計画
<p><当初計画></p> <ul style="list-style-type: none">○事前準備 (H22.4~H22.5)○××に関するモデル構築 (H22.6~H22.12)○××細胞の活性評価 (H22.12~H23.2)○××についてのシンポジウム (H23.3)○研究成果取りまとめ (H23.3)	<p>繰越（翌債）承認要求額は、 <u>既申請分に今回の増額分を含めた最終的な繰越要求額を記入してください。</u></p> <ul style="list-style-type: none">○××細胞の活性評価 (H22.12~H23.2)○××についてのシンポジウム (H23.7) ※4ヶ月遅延○研究成果取りまとめ (H23.7)	<p>(研究概要) ※2~3行程度 平成23年2月までに、××細胞の活性評価を終え、平成23年3月に××についてのシンポジウムを開催したうえで、研究成果を取りまとめる予定であった。</p> <p>既に提出済みの様式C-26の記述と一致させてください。</p> <p>事由(注) 記号等 ③エ 気象の関係(地震)</p> <p>事由欄への記入は不要です。</p>
繰越事由の発生した時期 平成23年3月	補助事業の完了時期 平成23年7月31日：4ヶ月延長	

平成23年3月

今回の地震による変更箇所のみを反映させてください。

既に提出済みの様式C-26の「変更後の計画」と一致させてください。